

# 運用資産の構成状況(令和3年3月末)

## 一般の中小企業退職金共済事業等勘定 給付経理

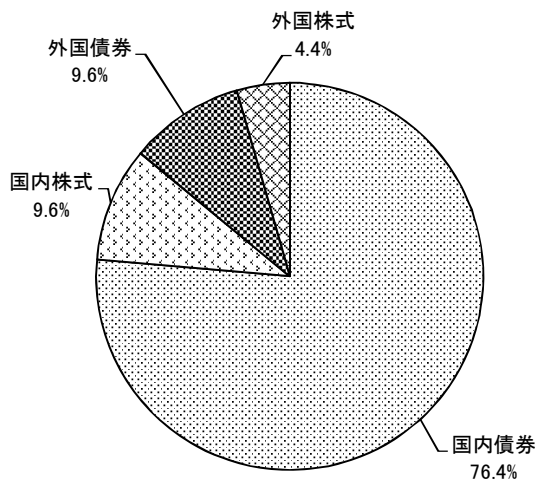
当月末の運用資産構成状況は、次のとおりである。

(単位：百万円)

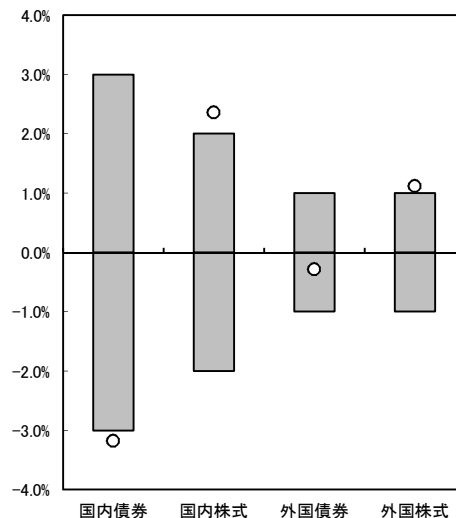
資産区分	基本ポートフォリオ	乖離許容幅	資産額	資産構成比	乖離状況
国内債券	79.6%	±3.0%	3,996,368	76.4%	△ 3.2%
国内株式	7.2%	±2.0%	499,678	9.6%	2.4%
外国債券	9.9%	±1.0%	502,888	9.6%	△ 0.3%
外国株式	3.3%	±1.0%	230,854	4.4%	1.1%
合計	100.0%	—	5,229,788	100.0%	—

- (注) 1. 国内債券の内、満期保有目的の債券、預金及び生命保険資産の資産額は、簿価額である。  
 2. 包括信託の資産額は、合同運用の全体額を総口数で除して求めた額に中退共資産の保有口数を乗じて算出した額である。  
 3. 包括信託の会計文書の勘定科目名は金銭信託である。  
 4. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。  
 5. 基本ポートフォリオに定める資産配分に対する乖離許容幅から、国内債券は下限を超過し、国内株式及び外国株式は上限を超過したため、令和3年4月に資産間リバランスを行った。

資産構成比



基本ポートフォリオ乖離状況



□ 乖離許容幅 ○ 当月末乖離率